

粗大ごみ
処理手数料
改定特集号



発行
日野市環境共生部
リサイクル推進課
☎581-0444

ごみゼロ社会をめざそう

平成15年

4月**1**日から

粗大ごみが**改定**
処理手数料 が **改定** されます

2面・3面

旧

旧粗大ごみ処理券



新

新粗大ごみ処理券



日野市粗大ごみ処理手数料一覧表 品目/単価(円) 平成15年4月1日より適用 保存版

家電製品	
衣類乾燥機	800
電子レンジ	600
食器洗い乾燥機	800

冷暖房器具	
ストーブ(電気式を除く)	400
冷風機	600
家具調電気こたつ(こたつ板を除く)	400
電気こたつ(こたつ板を除く)	200
こたつ板	200

家具類	
たんす・戸棚類(高さ50cm未満、床面積が半畳程度までのもの)	400
たんす・戸棚類(高さ100cm未満、床面積が1畳程度までのもの)	1,000
たんす・戸棚類(高さ100cm以上、180cm未満、床面積が1畳程度までのもの)	1,800
たんす・戸棚類(高さ180cm以上、床面積が1畳程度までのもの)	2,600
オーディオラック	1,000
カラーボックス	200
衣装箱	200
茶箱	400
応接用いす(1人用)	600
応接用いす(2人以上用)	1,200
いす(応接用いすを除く)	200
車いす	400
テーブル	800
テーブル(座卓)	600
両そで机	2,400
机(両そで机を除く)	1,600
卓球台	2,600
鏡台	800
鏡台(座敷用)	400
テレビ台	400
敷物(カーペット)4.5畳以上	400
敷物(木製カーペット)4.5畳以上	1,200
敷物(カーペット)4.5畳未満	200
敷物(木製カーペット)4.5畳未満	600
アコーディオンカーテン	400
ブラインド	200

OA機器	
モニター(ブラウン管型で受像器のついていないもの)	800
モニター(液晶型で受像器のついていないもの)	400
ワープロ(デスクトップ型)	800
ワープロ(ノート型)	200
パソコン(デスクトップ型)	800
パソコン(ノート型)	200
プリンター(インクジェット式)	400
プリンター(レーザー式)	800

オーディオ機器	
ステレオセット(ミニコンポ)	400
ステレオセット(ミニコンポを除く)	1,200
カラオケ演奏装置	600
スピーカー	400

ミシン	
ミシン(卓上式)	400
ミシン(卓上式を除く)	1,200
編み機	400

台所	
ガステーブル(ガスこんろ)	400
湯沸かし機	200
流し台	1,600
ガス台(調理台を含む)	800

趣味	
オルガン	1,400
電子オルガン・電子ピアノ	2,000
キーボード	400
ギター	200
スキー板(ストックを含む)	200
スノーボード	200
ゴルフバッグ	200
ゴルフクラブ(6本まで)	200
サーフボード	400
スーツケース	200

健康器具	
サイクリングマシン	800
ローイングマシン	800
ランニングマシン	1,600
ぶら下がり健康器	400

子供用品	
ブランコ	800
滑り台	600
ベビーベッド	800
ベビーカー	200
チャイルドシート	200

乗物	
自転車(大人用・16インチを越えるもの)	600
自転車(子供用・16インチ以下のもの)	400
一輪車	200
原動機付自転車(50cc以下)	2,200

その他	
物置(高さ100cm未満、床面積が1畳程度までのもの)(スチール製組立式で、解体した状態に限る)	1,000
物置(高さ100cm以上150cm未満、床面積が1畳程度までのもの)(スチール製組立式で、解体した状態に限る)	2,000
物置(高さ150cm以上200cm未満、床面積が1畳程度までのもの)(スチール製組立式で、解体した状態に限る)	3,000
仏壇	1,000
脚立(脚長1.8m未満)	200
脚立(脚長1.8m以上)	400
物干し台(コンクリート製の土台を除く)	200
物干し竿(3本まで)	200
タイヤチェーン	200
ペット小屋	600
リヤカー	1,000
木枝・木材(長さ1m以内、直径0.5m以内、1本の太さ20cm以内の束を1品目)	200

風呂	
風呂釜	800
浴槽(プラスチック製に限る)	1,000
洗面化粧台	1,600
ポータブルトイレ	400

受付時間 平日8:00~16:30
粗大ごみの申込みは
☎581-4331
(有)日野環境保全

粗大ごみの出し方について	
粗大ごみの出し方については、まず電話(☎581-4331)で申込み、収集日と料金を確認してください。申込み手続き後、粗大ごみシール取扱店で粗大ごみ処理券を購入してください。また、現在の粗大ごみ処理券は3月31日までとなります。4月1日からは左表の新しい粗大ごみ処理券一覧表をご覧ください。	

粗大ごみの出し方について	
粗大ごみの出し方については、まず電話(☎581-4331)で申込み、収集日と料金を確認してください。申込み手続き後、粗大ごみシール取扱店で粗大ごみ処理券を購入してください。また、現在の粗大ごみ処理券は3月31日までとなります。4月1日からは左表の新しい粗大ごみ処理券一覧表をご覧ください。	

粗大ごみの出し方について	
粗大ごみの出し方については、まず電話(☎581-4331)で申込み、収集日と料金を確認してください。申込み手続き後、粗大ごみシール取扱店で粗大ごみ処理券を購入してください。また、現在の粗大ごみ処理券は3月31日までとなります。4月1日からは左表の新しい粗大ごみ処理券一覧表をご覧ください。	

粗大ごみの出し方について	
粗大ごみの出し方については、まず電話(☎581-4331)で申込み、収集日と料金を確認してください。申込み手続き後、粗大ごみシール取扱店で粗大ごみ処理券を購入してください。また、現在の粗大ごみ処理券は3月31日までとなります。4月1日からは左表の新しい粗大ごみ処理券一覧表をご覧ください。	

平成15年4月1日(火)から粗大ごみ処理手数料が改定されます。すでに粗大ごみの有料化実施から6年半が経過しておりますが、「平成12年10月実施のごみ処理手数料改正」、「重量換算による料金の不均衡の是正」などの理由により粗大ごみ品目別の単価を全面的に見直すこととなりました。

平成15年4月より
粗大ごみ処理手数料が改定されます。

特集

このように変わりますか?

3月末に申込みされる場合はご注意ください

出し方の例

テーブル(800円)は
粗大ごみ処理券400 + 粗大ごみ処理券400

ランニングマシンは(1,600円)
粗大ごみ処理券200 + 粗大ごみ処理券400 + 粗大ごみ処理券1000

品目別の粗大ごみ処理手数料が変わります。(詳しくは左表をご覧ください)
購入時の手続きが簡素化され、申込書の記入の必要がなくなります。
粗大ごみ処理券が新しくなります。(新しい粗大ごみ処理券は3種類です)
新しい粗大ごみ処理券は、2000円・4000円・10000円の3種類になります。3種類の粗大ごみ処理券を組み合わせてご使用ください。また、粗大ごみ処理券は、電話で申込みされた後、出される粗大ごみの料金を粗大ごみ処理手数料一覧表(左表)で確認し、粗大ごみシール取扱店で購入してください。

使っていない粗大ごみ処理券があるのですが

ご家庭で眠っている旧粗大ごみ処理券は、4月以降もご使用になれますができるだけ早い機会にご使用ください。なお、ご使用の予定のない旧粗大ごみ処理券は、4月中旬に領収書を添えてリサイクル推進課へ申し出てください。(☎581-0444)

不燃ごみ(指定袋)で出せるもの

ただし、不燃ごみ袋(大袋)に入らないものは、従来どおり粗大ごみとなります。

不燃ごみ袋

ビデオデッキ・空気清浄機・換気扇
電気掃除機・照明器具・扇風機
オーディオ機器(単体)・米びつ
子供用遊具・幼児用具・水槽

単価が上がる主なもの
たんす・戸棚・卓球台
ダブルベッド・二段ベッド
電子オルガン・電子ピアノ
原動機付自転車・物置など

単価が下がる主なもの
ノートパソコン・ノート型ワープロ
ステレオセット・ミニコンポ
カラオケ装置・ミシン
ソファベッドなど

粗大ごみの出し方 ※詳しくは「ごみ・資源分別カレンダー」(18ページ)をご覧ください。この表にない粗大ごみは申し込む際に確認してください。

もう使えない粗大ごみを出したい → 電話(上記)で予約申込みをする。収集日と料金をメモする。 → 粗大ごみシール取扱店で粗大ごみ処理券を購入する。 → 予約の日粗大ごみ処理券に名前を書いて粗大ごみに貼って出す。

市民^{プラス}行政

ごみ減量推進市民会議のみなさんと一緒に作りあげたコーナーです。

知恵袋

ごみ減量推進市民会議とは“日野市ごみゼロプラン”を実行に移していく会議で、市民約20名を中心に構成されています。

目指せ「みゼロ」



Part 2

収集の現場から

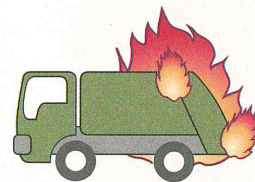
びっくり! 困った! 危険な出し方



ある日のこと、クリーンセンターの一角にあるペットボトルの選別施設で……回収されてきたペットボトルのうち1本のペットボトルにはなぜか灯油が入っていたのです…一歩間違えば大火事になるところでした。



ガスが残ったままのスプレー缶を捨てる方もいます…それが原因で…収集車の中で爆発火災が数回発生しています。とても危険です!



「そんなこと私はしない」…そう思われるかもしれませんが

- でも…
- 回収した空き缶に吸い殻が入っている。
 - ガスが残ったままのスプレー缶を捨てる。
 - 可燃ごみの袋に新聞や雑誌を入れる。
 - 雨の日に布類を出す。

資源物の詳しい出し方については「ごみ・資源分別カレンダー」の16~17ページを参照してください。



こんなことが、毎日どこかで起きています。「少しぐらい」の気持ちが17万人分集まると…その先に携わっている人たちに大変な迷惑がかかり、また、資源の無駄にもなってしまいます。



スプレー缶や使い捨てライターなどは、必ず中身をすべて使い切ってから「不燃ごみ」に出してください。

! ごみ減量推進市民会議の活動報告

レジ袋・トレー削減に向けての懇談会を商店連合会・市内各スーパー、行政、ごみ減量推進市民会議の3者で初めて開催しました。今後も定期的に話し合いの場を持ち、市全体としてレジ袋・トレー削減に積極的に取り組んでいきます。

